

ひろしま好きじやけんコンソーシアム

MEET UP

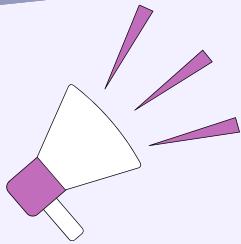
Winter 2026



大学発研究シーズ交流会

第2回テーマ：テック領域

～産学連携ネットワーキングイベント～



2026年

日時

1月30日（金）

会場

TKPガーデンシティ広島駅前大橋

当日アジェンダ

第1部 ホール4A

第2部 ホール6C



◆第1部◆ 受付 16:00～ 開会 17:00～18:10

基調講演：オープンイノベーションの先駆者による講演

ピッチイベント：広島大学発研究シーズの起業活動

◆第2部◆ 受付 18:00～ 開会 18:30～20:00

交流会：企業・研究者・学生によるネットワーキング

ポスター展示



広島大学 副理事
山本 透



株式会社マテリアルゲート
代表取締役 中野 佑紀



広島大学
先進理工系科学研究科 教授
栗木 雅夫

※第1部のみ・第2部のみのご参加も可能です。
もちろん両方へのご参加も大歓迎です！

詳細・申込は[こちら](#)



参加費

<第1部>

有料会員	→無料
特別連携会員	→2,500円
非会員	→2,500円
学生	→無料

<第2部>

一律	→2,500円
学生	→無料

告知

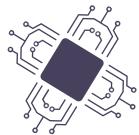
次回MEET UP

第3回テーマ：農業食品領域

5/29（金）を予定



大学発ディープテックの社会実装 広島大学の研究最前線を公開！



山本透副理事（产学連携担当）

基調講演要旨

講演題目：产学連携のWin-Winな関係を目指して ～より良い関係を築くためのキーポイントを探る～

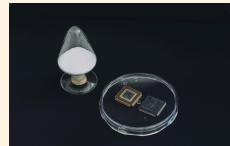
本講演では、制御工学分野における产学連携の実践的経験を基に、その成功要因と失敗要因を具体事例を通じて考察する。初期の共同研究で直面した目標共有や意思疎通の課題を振り返るとともに、実用化・製品化へと結実した事例を紹介する。一方で、シーズ先行や現場理解不足により実装に至らなかった事例についても検証する。これらの経験を踏まえ、企業主体の開発体制、シーズとニーズの適合、明確な役割分担、継続的なコミュニケーションの重要性を整理し、近年取り組んでいる共創型产学連携の内容と成果を紹介する。



代表取締役 中野佑紀（株式会社マテリアルゲート）

事業内容：単分子誘電体の製造と実用化デバイスの開発

高度な情報化社会において、コンピュータの消費電力削減は大きな社会課題です。その解決策の一つとして、不揮発メモリによる新型コンピューティングが提唱されていますが、その要求性能を満たすメモリ材料は存在していません。当社は広島大学の西原禎文教授が開発に成功した革新的メモリ材料「単分子誘電体」の量産化と、これを実装した次世代不揮発メモリの実用化開発を進めています。



栗木雅夫（広島大学大学院 先進理工系科学研究科 教授、
(一社)日本加速器学会会長）

課題名：電子ビームで拓くクリーンな未来 TerraQLean

有害菌をすべて死滅させる滅菌技術は安全な医療にとって不可欠な技術です。その中でも電子ビームを使ったEB(Electron Beam)滅菌は、化学薬品、放射性物質を使わず、梱包済みの製品に外部から電子ビームを照射して滅菌できる優れた装置です。しかしコストの高さからあまり普及していません。TerraQLeanは最新の素粒子物理学のために開発された超伝導加速器の技術をベースとした、小型で安価なEB滅菌装置です。TerraQLeanによりEB滅菌装置の普及をはかり、化学薬品（酸化エチレンガス）滅菌による健康被害（発がん性）という問題を解決します。



一般社団法人ひろしま好きやけんコンソーシアム
〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号
お問合せ先：office@sukiyaken.jp
Tel : 080-3052-7315

公式HP